

# 令和7年12月扶桑町議会定例会 一般質問通告書一覧

12月4日(木) 午前9時30分～

受付番号	通告者氏名	質 問 事 項
2	澤田 憲宏	1. 自治体D Xの推進について 2. 高雄東部地域について
3	片野 泰雅	1. 女性活躍による女性登用について 2. 介護認定業務について 3. 自宅窓口と役場の省力化・省スペース化について
4	杉浦 敏男	1. 令和8年度予算編成について 2. 第5次扶桑町総合計画について
5	山田 惇起	1. ふるさと納税について 2. 広報ふそうについて 3. パソコンの管理体制について 4. 子どもの居場所について
6	伊藤 猛	1. 町内の狭隘道路について 2. 町道290号線の一部拡幅整備について
7	高橋 怜央	1. 小中学校における引きこもり対策について 2. 地域での居場所づくりについて
8	間宮 幹男	1. 空き家問題の取り組みについて

12月5日(金) 午前9時30分～

9	近藤 裕	1. 巾下用排水路の調節池築造設計について
10	市橋 英男	1. ひとり暮らし高齢者の見守りと支援について
11	荒木 孝三	1. 補聴器助成制度について 2. 公共交通について 3. 国民健康保険税について
12	千田 勝文	1. 令和8年度予算編成について
13	兼松 伸行	1. 本町安全対策について
14	大河原 光雄	1. 部活動の地域展開と地域クラブへの移行について

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 澤 田 憲 宏

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 自治体D Xの推進について	(1) 自治体D Xの推進について ア. 本町の取り組み状況は。  (2) 生成A I の活用について ア. 本町の生成A I の活用における利用と状況は。 イ. 環境整備とガイドラインの作成は。 ウ. 今後の本町のD Xの推進方針は。
2. 高雄東部地域について	(1) 高雄東部地域の課題について ア. 土地利用における工場立地と医療・福祉・商業 の生活サービス施設の立地による利便性確保 は。 イ. 犬山富士線の北郷から中郷の道路整備の計画 は。 ウ. 犬山富士線の未整備区間の状況は。 エ. 町道山那五郎丸線の交通量増と歩道の改修は。

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 片 野 泰 雅

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 女性活躍による女性登用について	<p>(1) 女性登用の現状について</p> <p>ア. 扶桑町管理職に占める割合と目標数値について、また、その根拠法令は。</p> <p>イ. 扶桑町審議会等における女性の目標数値と現在比率は。</p> <p>ウ. 人事院勧告の趣旨と対象調査企業は。</p> <p>エ. 保育職の人数は。</p> <p>オ. 部長職と課長職の給与差額と責務は。</p>
2. 介護認定業務について	<p>(1) 現状把握について</p> <p>ア. 高齢化の現状は。</p> <p>イ. 第 1 号被保険者数と要介護認定者数は。</p> <p>ウ. 要介護認定期間は。</p> <p>エ. 国・県補助金制度の活用は。</p> <p>オ. 認定調査業務のモバイル化は。</p> <p>(2) 申請手続きのデジタル化について</p> <p>ア. A I による認定審査業務支援システム化は。</p> <p>イ. 申請手続きの完全デジタル化は。</p>
3. 自宅窓口と役場の省力化・省スペース化について	<p>(1) オンライン手続きについて</p> <p>ア. 来庁者数は。</p>

質 問 事 項	質 問 要 旨
<p>て</p>	<p>イ. 現在、コンビニ交付で発行している証明書は。</p> <p>ウ. コンビニ交付利用者の推移は。</p> <p>エ. 自宅からオンラインでできる手続きは。</p> <p>オ. 窓口・コンビニへ行かないサービスの実現は。</p> <p>カ. 窓口に行かないサービスの将来展望は。</p> <p>(2) 役場庁舎の省力化・省スペース化について</p> <p>ア. 町が受け付ける行政手続きのオンライン化は。</p> <p>イ. 役場庁舎の省力化・省スペース化は。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 杉 浦 敏 男

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 令和 8 年度予算編成について	(1) 予算編成の重点項目と課題について ア. 少子高齢化の解決に向けた方策は。 イ. 公共施設やインフラ施設の維持管理及び統廃合における計画的な予算化は。 ウ. DXの推進やカーボンニュートラルの実現など新たな行政課題への対応は。
2. 第 5 次扶桑町総合計画について	(1) 第 5 次扶桑町総合計画及び個別計画の進捗状況は。 (2) 第 5 次扶桑町総合計画に続く計画の考えは。

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 山 田 惇 起

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. ふるさと納税について	<p>(1) ふるさと納税の「流出額」の定義は。</p> <p>(2) 返礼品の有無と控除の関係性</p> <p>ア. 自治体への直接的な寄附は流出額に含むか。</p> <p>イ. 返礼品の無いふるさと納税は流出額に含むか。</p> <p>ウ. これらを区別する方法はあるか。</p> <p>(3) 流出額の増加抑制対策は適切か。</p>
2. 広報ふそうについて	<p>(1) ペーパーレス化推進について</p> <p>ア. 年間何世帯くらいが配布停止の申し出をしているか。</p> <p>イ. より使いやすいデジタルブック版を目指す考えは。</p> <p>ウ. 1部あたりの発行に係る費用はどれくらいか。</p> <p>エ. 1部あたりの発行費用を明記してはどうか。</p> <p>(2) 紙面について</p> <p>ア. 研修会のようなものへ参加しているか。</p> <p>イ. 5月号の「予算を家計に例える」ことがわかりにくいという声があるが、今後の方針は。</p> <p>(3) 教育広報の発行を。</p>
3. パソコンの管理体制につ	<p>(1) ランサムウェア対策は。</p>

質 問 事 項	質 問 要 旨
<p>いて</p> <p>4. 子どもの居場所について</p>	<p>(2) クリックフィックス対策は。</p> <p>(3) パソコンの起動時間に基づいて時間外手当は支払われているか。</p> <p>(1) 月曜日の子どもの居場所の確保はどのようなか。</p> <p>(2) 児童センター・すくすくらんどについて</p> <p>ア. 他市町村と比べた時の特長は何か。</p> <p>イ. すくすくらんどの地区別利用者数は。</p> <p>ウ. 今後の運営委託方針は。</p> <p>(3) 相次ぐ教員の盗撮問題について、本町の対応方針を伺う。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 伊 藤 猛

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 町内の狹隘道路について	<p>(1) 町道における狹隘道路の割合と緊急車両が侵入することができない道路に接続した住宅戸数の把握は。</p> <p>(2) 国の「狹隘道路整備等促進事業」の活用事例は。</p> <p>(3) 狹隘道路に関する町民の考え、要望はどのように認識されているか。</p> <p>(4) 地元住民の要望に対して、狹隘道路の解消をしていく考えは。</p>
2. 町道 2 9 0 号線の一部拡幅整備について	<p>(1) 町道 2 9 0 号線の一部拡幅整備事業は。</p>



令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 高 橋 怜 央

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 小中学校における引きこもり対策について	<p>(1) 扶桑町の現状について</p> <p>ア. 長期欠席、登校困難児童数は。</p> <p>イ. 扶桑町教育支援センターあいあいの取り組み、成果と対象児童が増えた場合の対応方法は。</p> <p>ウ. 早期発見し対応するためのチェック体制とそれに伴う今後の取り組みは。</p> <p>(2) 新たな取り組みについて</p> <p>ア. オンライン授業等の活用は。</p> <p>イ. 復帰に向けた連携体制やプログラムの策定は。</p> <p>ウ. 登校渋りの対策は。</p>
2. 地域での居場所づくりに ついて	<p>(1) 町内で老若男女一緒に行えるようなスポーツ等の取り組みはあるか。</p> <p>(2) 多世代交流を目的とした活動団体への支援はどうかか。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 間 宮 幹 男

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 空き家問題の取り組みについて	<p>(1) 扶桑町の空き家について</p> <p>ア. 扶桑町の空き家の推移は。</p> <p>イ. 空き家が集中している地域と傾向は。</p> <p>ウ. 危険空き家・管理不全空き家の対応は。</p> <p>(2) 空き家対策の具体的な取り組みについて</p> <p>ア. 空き家支援事業の主な実績は。</p> <p>イ. 特定空き家・管理不全空き家への対応は。</p> <p>ウ. 出前講座の必要性は。</p> <p>エ. 所有者ワンストップ相談窓口は。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 近 藤 裕

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 巾下用排水路の調節池築造設計について	<p>(1) 巾下用排水路下流部に調節池を設置するための設計業務について</p> <p>ア. 令和 8 年度の実施は。</p> <p>(2) 設計方針について</p> <p>ア. 現況水路の流下能力は。</p> <p>イ. 計画降雨量による水路の最大流量は。</p> <p>ウ. 県道草井・羽黒線横断部での流下能力は。</p> <p>エ. 水門ゲートの開閉高さは上流水路の有効断面を満足しているのか。</p> <p>オ. 愛岐排水管（φ 1, 1 0 0 mm）の有効性は。</p> <p>カ. ゲリラ豪雨対策とする設定降雨量は。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 市 橋 英 男

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. ひとり暮らし高齢者の見 守りと支援について	(1) ひとり暮らし高齢者の見守りと支援について (以下、ひとり暮らし高齢者を独居老人という。) ア. 本町における独居老人の人数、現状把握は。 イ. 独居老人に対して、現在、行われている本町 における住居支援、見守りと民生委員との関わり 把握・役割は。 ウ. 現在、行われている独居老人の見守りにおける 課題は。 エ. 独居老人に対する支援の具体的取り組みは。 オ. 今後、独居老人・高齢者が安心して暮らせるための 対策など本町の考えは。

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 荒 木 孝 三

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 補聴器助成制度について	(1) 難聴高齢者に対する対応策は。 (2) 今後の助成金拡大は。 (3) 健診に、高齢者の聴力検査を。
2. 公共交通について	(1) チョイソコに至った経緯は。 (2) ボランティア制度の考えは。 (3) 住民の声を聞く考えは。
3. 国民健康保険税について	(1) 高額な保険税、自治体としての対策は。

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 千 田 勝 文

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 令和 8 年度予算編成について	<p>(1) 予算編成方針の各項目について</p> <p>ア. 公共施設やインフラ施設の維持管理の考え方と予算編成の内容は。</p> <p>イ. 公共施設等適正管理推進事業の取り組みは。</p> <p>ウ. 町債に対する考え方と取り組みは。</p> <p>エ. 借地に対する考え方と取り組みは。</p> <p>(2) 地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）について</p> <p>ア. 人口及び人口減少率は。</p> <p>イ. 橋梁数とその修繕完了率は。</p> <p>ウ. 技術者数（技術技師・建築技師）と建設業従事者数は。</p> <p>エ. 広域連携の群マネの考え方は。</p> <p>オ. 多分野連携の群マネの考え方は。</p>

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 兼 松 伸 行

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 本町安全対策について	(1) 本町交通防犯の現況と対策は。 (2) (仮称) 新愛岐大橋にともなう交通安全の現状と今後の対策は。 (3) 本町最南側江南市境に建設中、大手企業（オークマ）の規模周辺地区への安全対策は。 (4) 本町の交番増設の考え方は。

令和 7 年 1 2 月 扶 桑 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

扶桑町議会議員 大河原 光 雄

質 問 事 項	質 問 要 旨
1. 部活動の地域展開と地域 クラブへの移行について	<p>(1) 部活動の現状について</p> <p>ア. 地域移行から地域展開となって、町として意識したことは。</p> <p>イ. 本町の地域展開の現状と今後の見通しはどうか。</p> <p>ウ. 教員は今後どのように部活動や地域クラブ活動に関わるのか。</p> <p>エ. 近隣市町の状況は。</p> <p>オ. 本町の小学校教員の兼業参画は。</p> <p>(2) 今後の地域展開の課題について</p> <p>ア. 来年の部活動から地域クラブ活動への移行計画は。</p> <p>イ. 保護者負担、公費負担の意見や考えは。</p> <p>ウ. 平日の活動は継続できるのか。</p> <p>エ. 特色ある地域クラブ創設の考えは。</p>